

# リハビリテーションだより

～自宅内の動作に不安を感じている方へ～

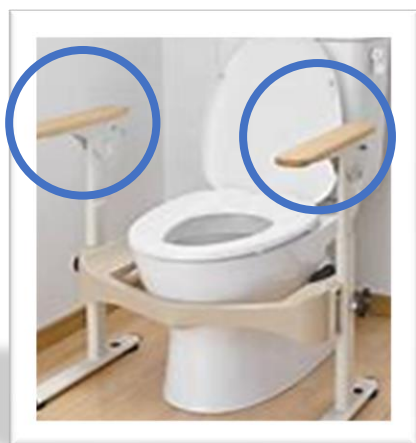
今回はトイレ内の手すりについてご紹介致します



なぜ手すりをすすめるか



転倒転落の危険性が高い項目に「トイレ動作」や「トイレでの移乗」が挙げられています。トイレの動作を高めるため方策の一つに手すりの設置があります。手すりを使用することで、立ち上がりや着座・方向転回の安全性が高くなります。※1



☆据え置きタイプの手すり☆

平型タイプの手すりでは、握ることが難しい方や握る力が弱い方でも肘で支えることで立ち座りや方向転換の際に役立ちます。

- 据え置きタイプのため介護保険を使用すればレンタルが可能です！
- 介護保険取得者で所得により、1～3割の負担金額でレンタルできます。  
(このタイプであれば1割負担で約600～700円/月でレンタルできます)

## ☆L字タイプの手すり☆

横型部は掴まることで体重をしっかり支えることができ、立ったままや座ったままなどの姿勢の保持や方向転換の際に役立ちます。

縦型部は掴まることによって体を上下移動することが出来るため、立ち座りの際に役立ちます

下肢の力が低下してしまった方やバランスをとることが難しい方にお勧めです。



●壁に直接、設置する際には住宅改修が必要です！

●介護保険取得者で所得により、1～3割の負担金額で改修工事をする事が出来ませんが、20万円までの支給となっています。

ご自宅での動作で不安がある方は気軽にリハビリテーション科の職員まで声掛けしてください。

第二東和会病院

リハビリテーション科 高橋

参考文献 理学療法-技術と研究- 44号 34～40頁

トイレ動作における手すり設置が有効となる工程および身体機能指標の閾値  
:高齢入院患者における検討

